



Tanabe East Rotary Club in 2018-19

2018-19年度RI会長：ハリー・ラン

第2640地区ガバナー：樫畑 直尚

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：武田 静也

幹事：野村 憲司



インスピレーションになる

例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

○会長報告 会長 武田 静也



■本日のお客様は、田辺市消防本部 田辺消防署 消防第二係 救急主任 寒川満夫（そうがわ みつお）様です。後ほど宜しくお願い致します。

■12月9日(日) ルミエール華月殿に於いて「クラブ委員長会議（地区雑誌・公共イメージ委員会）」が開催されました。クラブ奉仕A委員長 坂本正人君に出席していただきました。ご苦労様でした。

■本日の例会終了後、定例理事会を開催致します。理事・役員の方はお残りください。

○幹事報告 幹事 野村 憲司



■例会日時変更（週報と一緒に回覧しています）

◎高野山RC

12月28日(金) → 休会

2019年1月 4日(金) → 休会

1月11日(金) → 1月11日(金)17:00～

(時間変更) <新年例会>

◎有田RC

12月27日(木) → 休会

2019年1月 3日(木) → 休会

1月10日(木) → 1月10日(木)18:00～

場所：「橘家」有田市宮原町

<新年夜間例会>

1月31日(木) → 1月30日(木)12:30～

場所：木本産業(株)3階会議室 有田市野

<ローテーションデー例会会場変更>

■メイクアップ

◎12月9日(日) クラブ委員長会議

(地区雑誌・公共イメージ委員会)

坂本 正人 君

◎12月11日(火) 田辺はまゆうRC

吉田 和枝 君

■回覧

◎週報「田辺はまゆうRC」「串本RC」

◎「あるこう会 193回」

◎社会福祉法人 やおき福祉会・やおき後援会より「やおきジャーナル81号」

◎公益財団法人 和歌山県水上安全協会より「2019年版 わかやま県民手帳」

◎一般社団法人 ロータリーの友事務所より「ご報告 2017-2018年度事業報告」

◎国際ロータリー日本事務局/クラブ・地区支援室より「ハンブルグ国際大会 早期登録料金の定期用期間について」

「RI日本事務局 財団室NEWS 12月号」

◎樫畑ガバナー事務所より

「国際ロータリー第2640地区 国際大会へのツアーのご案内 申込書一式」「地区ナイトPDF」

「国際ロータリー第2640地区国際大会 地区ナイトへのご案内」「地区ナイト参加申込書」

◎中野ガバナーエレクト事務所より

「地区役員住所録シート(役員・英字あり)」

「2019-2020年度のための 地区役員名簿作成について」のお願い

■連絡

◎公益財団法人 和歌山県水上安全協会より「2019年版わかやま県民手帳」一冊を頂戴しています。ご入用の方は事務局までお申し付けください。

○本日の唱歌

「明日があるさ」 唱歌委員 橋博君



○本日のゲスト

田辺市消防本部 田辺消防署 消防第二係
救急主任 寒川満夫（そうがわ みつお）様



○出席報告

会員数 45名 義務免除 5名 本日の欠席者 8名
本日出席率 80.00% 11月28日の修正出席率 87.18%
11月の平均出席率 91.73%

○にこにこ報告（敬称略）

◇田辺消防署 消防第二係 救急主任 寒川満夫様をお迎えして。

愛須勝章、上原俊宏、岡本博、片井貢、小山實、後藤信博、佐田一三、竹村英一、谷中順次郎、竹中悟、中嶋伸和、西谷貞彦、野村憲司、橋本隆、本田耕二、丸山博之、山本亘、吉田和枝、早稲田清司

◇最近、バイクの当たり屋が出没しています。犯人の特徴は40才くらい、黒色のバイクで下二桁 37、ヘルメットはフルフェイス、口びるは緑色でした。ご注意ください。 木村 壽一

◇新年家族会の“会長アイサツ”は私に任せてください。 森本 修至 副会長

◇お花頂きます。

本田 耕二

☆皆様たくさんのニコニコありがとうございました。

○本日のプログラム

田辺市消防本部 田辺消防署
消防第二係 救急主任
寒川 満男 様
(そうがわ みつお)



「予防救急」（高齢者のけが）

人は誰でも年齢を重ねれば、足腰が弱くなり転びやすくなります。また、暑さや寒さに対しても弱くなり、体を壊してしまいます。

わたしたち救急隊は、現場に出動して得られた情報から、「どういった事故（けが）が多いのか」、「どうして起こったのか」を考えてみました。その結果、ふだん生活している中で起こり得る事故やけがは、少しの注意と工夫で予防できると感じています。また、病気の原因を知っていれば、けがと同じようにふだんからの注意と生活環境の工夫で病気にならずに済むと思っています。

みなさんが安心して健やかに暮らせるために、この資料がお役にたてれば幸いです。

田辺市消防本部 救急隊一同

転倒した場所

▶屋内が65%

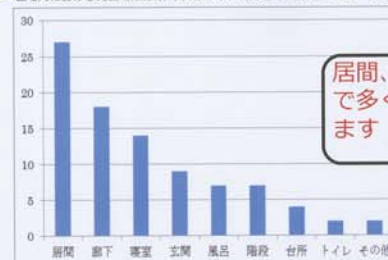


平成27年11月から平成28年3月末 田辺市消防本部調べ

けがをして救急車で搬送された65歳以上の方のうち、ほとんどの原因が「転倒」によるものでした。転倒した場所をみると、「屋内」が65%をしめます。そのうち85%が、住宅内で起こっています。

住宅内における発生場所

▶住宅内における発生場所分類（平成27年11月から平成28年3月末 田辺市消防本部調べ）



居間、廊下、寝室で多く発生しています



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

転倒した事例

- 宅配便の荷物を持って歩行中、濡れていた廊下で滑って転倒 (82歳 男性 骨折 重症)
- 居間と廊下の間にある敷居につまずき転倒 (70歳 女性 脱臼 中等症)
- 加湿器につまずき、ベッドの木枠で額を切る (76歳 女性 出血 軽症)
- 台所マットが滑って転倒 (82歳 女性 打撲 軽症)



こんなところに注意しましょう。



予防するためには

おうちの中は整理整頓!!!
特に床の上は片付けましょう!!!
レジ袋や新聞紙・広告をふまないで!!!



- 段差はできるだけ少なく
- 床に電化製品のコード類をはわせない
- 床には物を置かない
- レジ袋や新聞紙・広告など踏むと滑りやすいものを床に置かない
- 廊下や洗面所は明るく
- スリッパは、滑り止めのついたものを
- 廊下には手すりを設置しましょう
- 普段から散歩や筋力トレーニングをして転倒しない体づくりを

Q & A

- 質問① 以前、救急119に連絡し、病院に連絡を入れてもらって、本人の車で直接病院に行った。救急車の煩雑な利用を防げるので良い事と思うが。
- 回答：最近、電話照会はあるが、病院への連絡サービスは行っていない。救急隊は打聴診後、病院へ行くか否か確認している。遠慮せず救急車を利用して下さい。
- 質問② サイレンを鳴らさずに来ることはできないか。
- 回答：近くに到着した時、手をあげたりすれば、あるいは要請があれば、サイレンの対応は考えている。ただ、緊急車両として走りますので道中は鳴らす必要がある。
- 質問③ 雨中等で濡れた状態でのAEDの使用が必要な時は。
- 回答：AEDのパッドを体に貼る2箇所を、タオルなどでしっかり拭いてから使用してください。AEDにはタオルと鉄を入れておいてもらうとよい。

「ヒートショック」

寒い日のお風呂に注意しましょう!

～「ヒートショック」って 何存じ?～

入浴中に意識をなくしたり、トイレで胸が苦しくなったり、寒い日に暖かい部屋から急に冷たいトイレに入ったり、寒い脱衣場から急に暖かい湯船に入ったりすると、血圧が急激に変化します。その結果、心臓に負担がかかり、気を失ったり、胸が苦しくなったりします。これを「ヒートショック」といいます。

湯船の中で気を失っているのを発見された方の多くが「ヒートショック」であると考えられています。

入浴中に亡くなる人は年間1万7000人と推計されていますが、その多くがヒートショックによるものとみ



行動	居間・寝室	脱衣場に入る	浴室に入る	湯船に浸かる
血圧変化の仕組み	緩かくリラックス 血圧は穏やか	冷たい場所に入り、血管が縮まる	さらに冷たい場所に入り、血管が縮まる	暑い湯に浸かり一時的に血管が縮まるが、体が温まり血管が広がる
血圧	低い	上がる	上がる	上がる→下がる
血圧グラフ	上がる	血管に負担	血管に負担	気を失う
	下がる			

こんな 事例がありました

- 湯船に沈んでいるのを家族が発見 (83歳 女性 死亡)
- 湯船に入ったままの状態を翌日ヘルパーが発見 (74歳 男性 死亡)
- 洗い場で意識を失くし倒れた (70歳 女性 心筋梗塞 重症)
- 脱衣場で意識を失くし倒れた (76歳 女性 くも膜下出血 重症)
- トイレに座ったままの状態を友人が発見する (89歳 女性 死亡)

予防するには

- 入浴前に脱衣場・浴室を温めておく(約20℃)
- 風呂の温度は41度以下にする
- 入浴前に足元から心臓に向かって、順番に「かけ湯」をする
- 特に高血圧の方や高齢者の方は注意する
- 食事の直後や飲酒後は入浴しない
- 入浴は家族に一声かけてから
- 家族の方は時々声をかける

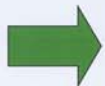
「もしも！」のときに



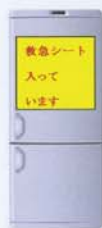
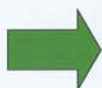
もしもあなたが病気や怪我で病院に運ばれたとき、「今までどんな病気にかかったことがありますか?」、「今どんな薬を飲んでいますか?」、「アレルギーはありますか?」などの医師の問い掛けに、すぐに答えられますか?あなたのご家族はいかがでしょう?また、症状によっては話せなくなっているかもしれません。医師や救急隊は、一刻を争う状況で、すぐに治療が始められるように、医療情報を素早く知る必要があります。そこで、尊い生命を守るために役立つ「救急医療情報シート」を準備しておきましょう。

救急医療情報シートをつくってみましょう!

- ①救急医療情報シートに 必要事項を記入する
- ②コーヒーの空き瓶などに 救急医療情報シートを入れる



- ③救急医療情報シートを 入れた容器に目印をつける
- ④容器を冷蔵庫などに入れ、 保管場所を示す表示をする

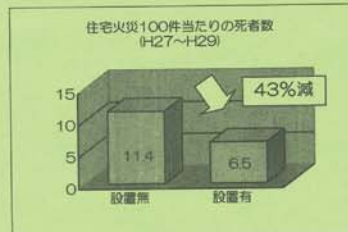


住宅火災から大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう!

平成23年6月1日から、すべての住宅に住宅用火災警報器（以下「住警器」という。）の設置が義務付けられています。まだ、設置していない世帯については、住警器を設置しましょう。



◎ 設置効果は?



住警器を設置すれば、火災発生時の死亡リスクが大幅に減少します。



◎ 家のどこに取付ければいいの?

住警器の基本的な取付け場所は寝室です。また、寝室が2階の場合には、階段の上端（天井部分）にも設置が必要とされています。

◎ お家の住警器、そろそろ交換時期ではありませんか?

住警器は古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなるおそれがあります。10年を目安に交換しましょう。

◎ 住警器設置支援について

自ら設置することが困難な世帯を対象に、消防職員による設置支援を行っています。なお、住宅用火災警報器については、自ら購入していただく必要があります。

【問合せ先】 田辺市消防本部予防課 ☎0739-26-9954 (予防課直通)
 龍神分署 ☎0739-78-0119 中辺路分署 ☎0739-64-0119
 大塔分署 ☎0739-48-0119 本宮分署 ☎0735-42-0119
 上富田分署 ☎0739-47-0119

お願い

平成23年6月1日から家庭用の火災報知器の設置が義務付けられている。まもなく10年になるが、報知器のバッテリーの寿命は10年くらい。早い人ではピ、ピ、ピと音がするかもしれない。まず、火災の有無を確認し、本体の交換が必要となる。かつては5000円程であったが今は数千円で入手できる。火災報知機の設置が困難な場合には、消防職員による設置支援をしています。

○編集後記 ひしのみ12-12

山は暮れ 野はたそがれの すずきかな

季節は明らかに冬となり、寒風が吹きすさぶ候となってきた。各地の各部署で忘年会が行われる。この一年間、良かったことを来年に繰り越し、悪しきことを忘れるという都合のいい会である。神道にある大祓に匹敵する行事である。大祓は6月末と大晦日に行われる。大晦日の大祓に直会が合併した行事が日本の忘年会であろうか。忘れ去られる不都合なことも、枯れススキも新年の薫陶となるに違いは無い。そは落葉帰根であると云えよう。



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか